



ダビデ保育園子育て通信

(弘前市城西2丁目5の6 TEL 33-1206)



～こひつじだより～

12月の予定

1. 電話による育児相談

月曜日～金曜日 AM9:00～PM4:00



ダビデ保育園
33-1206

1人で悩まないでチョット電話してみませんか?
心が軽くなるかも……?
御希望により直接、訪問、
出張もいたします。
ご連絡ください。

2. 看護師による保健相談

・子育てのこと、健康のこと、気になること、
何でもご相談ください。

3. みんなであそぼう!

12月20日(金) AM10:00～12:00

「クリスマスの製作!!」

もう少しでクリスマスですね。うれしい楽しい気持ちを込めて、クリスマスにちなんだ製作をしてみましょう。何を作るかはおたのしみに!!

※人数制限をやめました。
前日までの予約をお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策として、
以下のこと留意してご参加下さい。

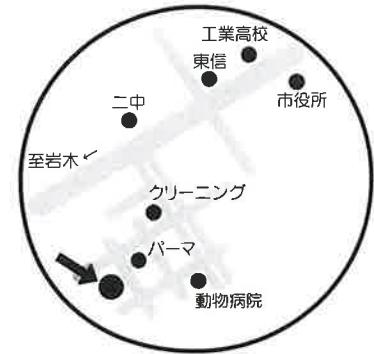
- ・体温がT37.5℃以上ある、また力ゼ症状等がひどい場合は参加をご遠慮下さい。
- ・活動中、密になるような時はマスク着用(大人のみ)をお願いすることがあります。

こどもの詩

かみさま

ネエ、ママ、ななのおめめは
なんでこんなに、ちっちゃいのに
おおきいみや、そらや、たかいビルが
まるごとよ～くみえるんだろう
きっと、おめめのなかに、かみさまが
いるんだね……。

(5才女児)



肌の乾燥、早めに対処 入浴時には刺激抑制

空気が乾燥し、肌の手入れが気になる季節。子どもの肌は大人よりも敏感なため、保湿など日々のスキンケアに気を配りたい。子どもの肌はスベスベと思うかもしれません、とても乾燥しやすい。子どもは自分で適切に対処できないので、大人の目配りが必要です。1才頃から思春期前までの子どもは、刺激から肌を守る角質層の厚みが大人の3分の1～2分の1程度しかない。乾燥を防ぐために角質層を覆う役割を担っている皮脂の分泌も少ない。肌がかさついたり、白っぽくなっていたりするのは、皮脂が足りなくなっているサイン。皮膚の細胞と細胞の間にすき間ができ、そこに細菌やほこりなど、かゆみの原因となる刺激物が入り込みやすくなる。かゆみが我慢できなくなると、かいたり、こすったりして、皮膚が傷つき悪循環に陥ります。長引くとアトピー性皮膚炎を発症するきっかけになるので早めにスキンケアをしたいものです。

肌のスキンケアは、清潔にすることと、肌の水分、油分を補うことが大切です。入浴時もタオルでこするのではなく、指の腹でもむように汚れを落とすといい。入浴後もこすらずに、タオルで体を押さえるようにしてそっとふき取り、すぐに保湿ローションやクリーム等を塗ると良いでしょう。いずれにも刺激物の少ない物を選ぶのがベストです。

～ 読売新聞子どもより～

真夜中に 年末年始に 突然の体調不良…そんときは?

年末年始、医療機関がお休みの日に限って発熱したりケガをしたりする子どもたち。
いざというきのために、電話で相談できる連絡先があります。



例 #8000

こども医療でんわ相談

休日・夜間に受診などの判断を迷ったとき、小児科医師・看護師に相談できます。全国統一の短縮番号です。

#7119

救急安心センター事業

急なケガや病気で救急車を呼ぶかどうかの判断に迷ったとき、専門家からアドバイスを受けられます。

*お住いの地域によって異なりますので、調べておうちでも貼りだしておくるのがおすすめです。

+ 12月の聖句



今日、ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった、この方こそ、主メシアである。

(ルカ・2・11)

クリスマスは良い知らせ、うれしい知らせ、グッド・ニュース(福音)が伝えられる時です。羊飼いたちに救い主の誕生のメッセージが最初に伝えられたことは、身分の高い王侯貴族などではなく、低い立場に追いやられ、小さくされた人々の救い主として、イエスがお生まれになったことを教えています。救い主は飼い葉桶の中に寝ている乳飲み子として自ら卑しく酷い人間のさまになり、汚れたところに来されました。このしるしを通して、神さまの愛が、どれ程深く、届けられたかを知ることができます。「イエスさまは、今も救い主として、私たちと共にいてくださる」これが、クリスマスのメッセージ、グッド・ニュース(福音)です。

こどもの本

さいしょのクリスマスのおはなし

日本聖書協会／文 リン・ホラビン／絵



神様が夜空に置かれた光る星。この星に導かれて、ベツレヘムで生まれた赤ちゃんイエス様にたどり着く、クリスマスのお話です。本当のクリスマスについて親子で知ることができる絵本です。